

支え合う圏域

【山本】私は団塊の世代ですが、高校進学の際には、約3分の2が境港市内の高校に進んだので、境港市には同級生などが多く、つながりが非常に強いです。美保関地区活性化協議会は、そういった友人や定秀さんのような青年団体を通じて観光協会などと協力して地域の活性化を図っています。美保関町は、中海圏域でも一番端にあり、あまり人の流れがありません。いろいろなイベントを開催し、人を呼び込む努力をしていますが、一過性のものになってしまっています。昔からある美保関町のふだん見慣れたものを宝にできないのかと検討し、境港市と協力して盛り上げたいと思っています。水木しげるロードには年間170万人が訪れています。その1割でも来ていただければ、美保関町の新しい魅力を協力してアピールしていこうと思っています。境港市に発展してもらわないと、周りが寂れてしまいます。

【定秀】済生会病院へ診療に行っても断られることがありますし、1年ほど前に、火災が発生した際、消防車が境港市からだとすぐ来られるのですが、松江市から1時間ほどかけて来たため家屋が全焼し、死傷者も出たことがあります。

【門脇】最近、親戚の子が松江市の生協病院で出産しました。そこにも医師がいらないのですが、助産師が出産を受け入れる体制を整えています。済生会病院でもそういった体制がとれるのではないのでしょうか。

【市長】米子の大学病院が医師不足のため、派遣先である済生会病院の医師を引き上げています。産科・脳外科は医師がいなかったため廃止になりました。救急外来も制限する必要があります。確かに、昔は助産師による出産でした。そういったことも考えてみます。今後も皆さんが安心して生活ができるように状況の改善を働きかけていきます。

中海圏域で災害時の協力協定は結んでいます。火災は応援要請がなければ出動できません。以前は、境港市が単独で消防署を持っていましたが、現在は西部広域で行っているためなかなか外まで出ることができません。今後、中海市長会で話し合ってみます。

境港市の可能性

【市長】定期貨客船が就航して4カ月ほど経ちましたが、約16,000人の方に利用していただき、その8割が韓国の観光客です。ロシアの旅行会社も日本に支社を作ったので、今後はロシアとの観光客の行き来も期待できます。

定期貨客船は、現在は細い糸のような線かもしれませんが、今後は確実に活発化し、太い線としてつながり、経済面の活性化が図れると思っています。

【岩佐】鳥取県・島根県が日本で最も人口が少なかつたり、人口密度が低かつたりしますが、それゆえに、こんなに美しいのだと思います。総合計画で自然を守り、人をひきつける魅力あるものにする計画を作ったらいと思っています。境港市に旅行に来て残念に思うのが、食事をしたと思うところが無いことです。境水道沿いを歩いて漁船や潮の香を楽しみ、その風景を眺めながら食事ができたらなと思います。地元の人を楽しめるまちづくりをしたら、よその人が来ても楽しめると思います。ゆっくりとした時間を楽しめるような観光を目指したらいいと思います。

【増木】米子空港の名前を一日でも早く、米子鬼太郎空港にして欲しいです。水木しげるロードには年間170万人も訪れるのに、飲食店が少なく、海の幸を生かしたお店がもっとできればいいと思います。ただ、お店の経営者は、冬季の客足が非常に少なく大変だと思っています。

【市長】米子鬼太郎空港については、民間の関係者が働きかけています。水木しげるロードのすばらしいところは、妖怪に特化し、民間の人が精力的に活動しているところ。四季によって観光客が増減することが新規出店に足止めをかけているのかもしれないですね。

【岩佐】流行にとらわれない魅力がある「港」周辺を開発して、おしゃれな「海岸通り」にして欲しいですね。すべてが妖怪に関連づけられると、妖怪に興味がない人は楽しめません。



【エレナ】境港市は、色んな点で恵まれていると思います。貨物の輸出入や観光客の往来など境港市の活性化に大変貢献すると思います。以前は東京に住んでおり、全国に旅行もしましたが、外国人にとつて境港市はとってもすばらしいところ。これから多くの外国人観光客が訪れると思います。インフラの未整備部分があります。ホテルがないので温かい時期はキャンプ場に泊まれるように整備したらいいと思います。インフラ整備以外に、言語の問題があります。せめて、ロシア語であいさつをしてもうたら、ロシア人は大変喜ぶと思います。ロシアビジネスサポートセンターで貿易についての相談を受けていますが、お互いの情報を持っていないので、インターネットで情報の共有ができる仕組みができればいいと思います。

市場も地域の住民が買い物をしてお茶が飲めるような雰囲気改装してはどうかと思っています。そうすれば、地域の住民も楽しめ、観光客も立ち寄るようになります。市場には、普遍的な魅力があると思います。



【市長】漁港を生かして、世界の漁港の料理が食べられるレストランを境港に作ったら観光の目玉になるのではないかなという話をいただいたことがあります。

観光客は、漁港が魅力的だとよく言われますが、我々にはなかなか実感できません。今後の検討課題とします。

【エレナ】ロシア人も水木しげるさんのことがよくわかりません。海の魅力を使うのはとっても良いことだと思います。ロシア人は海水浴が大好きなので、公共



【尹】貨物量を増やすには、運送業者に利用してもらい口コミで広がっていくのが一番だと思います。観光客を増やすには、観光資源を発掘し、韓国と日本とロシアで情報を共有して商品作りをしていくことが大切です。

【作野】境港市は山陰両県の中でも発展する可能性を一番持っていると思います。優れた漁港と港湾、空港があり、日本海に面した地理的条件にも恵まれています。福祉などの目の前の事業はもちろん大切ですが、将来への展望がもっとも大切だと思います。韓国・中国・ロシアなどの環日本海諸国を相手に山陰、中国地方の代表としてがんばっているのだという自信が必要でないかと思っています。

【市長】皆さん、大変お忙しい中、参加していただきありがとうございます。今後も「連携と共栄」を念頭に境港市政を運営していきたいと思っています。本日は大変貴重なご意見をありがとうございます。



将来のイメージ

【作野】総合計画の話に戻りますが、旧美保関町、旧八束町はつながりが強い仲間だと思っています。第8次総合計画を策定する際には、松江市と相談し、旧美保関町、旧八束町を含んだ計画を策定してもいいのではないかと思います。

財政状況が厳しくなってきましたから、県境を越え、共に手を携えて行かなければなりません。

【市長】4市1町の間ではそういった思いは共通しています。中海市長会では、定住自立圏の協定を結び、中海圏全体を一つのエリアとして将来ビジョンを描く計画をしています。境港市の総合計画も旧美保関町・旧八束町を包含した計画を検討したいと思っています。いつまでも、県境にこだわっている時代ではないと思います。

